

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	20	コロナ禍の中で疎遠になりつつある馴染みの関係(友人等)の関係継続への取り組みに期待する。	コロナ禍であってもご家族、友人等との関係を取り持つ。	職員が間に入り、利用者のご様子等を伝えていく。	12ヶ月
2	23	コロナ禍で利用者もストレスがあると思われるので、今まで以上に利用者と職員のコミュニケーションを増やされることを期待する。	利用者と職員のコミュニケーションを増やし、コロナ禍でも楽しく生活ができる。	利用者のストレスを発散できるよう、コミュニケーションを図り、思いを傾倒する。	12ヶ月
3	35	職員の緊急時対応スキルアップのための実技訓練の定期的な実施に期待する。	職員だれもが緊急時対応ができる。	定期的に、色々なパターンを想定した緊急時対応実施訓練を行い、スキルアップしていく。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。